

## 社会貢献活動（地域ボランティア活動）の実施報告

（一社）旭川林業土木協会

活動内容	「外国樹種見本林」の環境整備を実施
<p>1 実施年月日 : 令和元年6月6日</p> <p>2 実施場所 : 北海道旭川市神楽 上川中部森林管理署国有林363林班（外国樹種見本林）</p> <p>3 参加会員数 : 21企業及び事務局 122人</p> <p>4 活動目的・内容 :</p>	<p>旭川市街南部には、上川中部森林管理署が管理する約15haの外国樹種見本林がありますが、これは、ヨーロッパトウヒやストロブマツ等の外国産樹種の道内への適応性を実証するため、明治31年から整備されてきたものです。また、旭川出身の作家、三浦綾子の代表作「氷点」の舞台ともなっており、見本林に隣接して三浦綾子記念文学館が設置されています。このため、森林レクリエーションや市民の憩いの場としてだけでなく、多くの観光客が訪れています。</p> <p>当協会は、平成26年に北海道森林管理局上川中部森林管理署と当協会会長が締結した「社会貢献の森における森林整備活動協定」を今年4月に延長し、引き続きボランティアで環境整備を実施することとしました。今回は、会員企業などから122名が参加し、開会式で当協会の新谷龍一郎会長から、旭川市民の憩いの場であり三浦綾子ファンの聖地となっている「外国樹種見本林」を整備しようとの挨拶の後、中澤文彦署長から活動に対するお礼の言葉をいただきました。今年も、遊歩道へ木材チップ18トンの敷き均し、遊歩道沿いの草刈り、投棄されたゴミの回収、サクラの苗木10本の植樹などを行いました。</p> <p>昨年11月には、「三浦綾子記念文学館と外国樹種見本林」が北海道遺産に選定されたので、当協会では今後も協定に基づく活動を行う考えです。</p>
活動写真	
	
<p>作業に参加された大勢の皆さん</p>	<p>新谷会長（林土連会長）の挨拶</p>
	
<p>遊歩道周辺の草刈り</p>	<p>遊歩道へ木材チップの敷均し</p>